



岡山産業保健推進センター

《おかやまさんぽメールマガジン》 第25号 2010年3月1日(月)

発行 岡山産業保健推進センター 所長 石川 紘



I N D E X

1 相談員アドバイス

『第3回 ICOHN 参加に向けての思い』 保健指導相談員 福岡悦子

*関連情報

2 センターからのお知らせ(相談・研修・行事案内等)

3 新着情報

4 トピックス

*働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」

5 産業保健相談 回答例

*花粉の季節、労働者への影響は？

1 相談員アドバイス

『第3回 ICOHN 参加に向けての思い』

保健指導相談員 福岡悦子

第3回 ICOHN と第2回 ACOHN のジョイント学術集会が2010年8月6日から9日までワー

クピア横浜で開催されます。

メインテーマは、Global Challenges in Occupational Health Nursing

～How Can We Contribute to Worker's Health,

Safety and Quality of Work Life?～です。

この学会は、1999年8月、岡山において韓国・フィリピン・タイランドの代表を招き、ささやかに開催した国際学会が大きく発展したものです。3年に1回開催されるICOHを真似て、2004年から3年に1回開催することとしました。2004年にはフィリピンのマニラで7カ国の参加、2007年にはタイのバンコクで22カ国の参加で開催され、3回目が横浜での開催となりました。

今回は日本産業衛生学会産業看護部会が主催で、四日市看護医療大学が事務局として周到な準備を下さっています。岡山が発祥の地であるため、学会には“できるだけ多く岡山から参加しよう”と考え、2010年に日本での開催が決定以降、岡山県産業看護部会の総会や研修会など機会あるごとにICOHN参加の案内をしてきました。

昨年10月、川崎で開催された某研究発表会で河野学会長から「岡山から何題出せますか」と聞かれ、即座に「2題です」とお答えしたものの、もう少し多くの演題が出せないものかと考えをめぐらせました。そこで、演題を出してくれそうな仲間に積極的に演題の応募を勧めました。演題申し込み期限は2010年1月8日で、それは半年以上前から分かっていたことですが、締め切り直前にならなければなかなか進まないことも現実です。皆さん生みの苦しみを経験した結果、5題の演題申し込みをしてくださり、大変心強く嬉しく思ったものです。演題の応募はしたものの、今後の発表に向けて簡単な道のりではないことを覚悟しているところです。

さて、これまでに岡山県産業看護部会の仲間にはたびたび国際学会参加を勧めてきました。日本で開催されることが決定した当時は何も根拠はないのですが、岡山から15人の参加を目指していました。しかし、2006年の第28回ICOH、2007年の第2回ICOHN、2009年の第29回ICOHNなど参加目標人数を決めると、段々目標の人数に達成するを経験してきたため、横浜でのICOHNの参加目標人数を30名と掲げて参加者を募っています。

国際学会参加の登録費用は通常5万円以上必要ですが、日本で開催する場合は①登録料が3万円と安いこと、②旅費やホテル料などが安いこと、③国際学会の雰囲気や直接身近で味わうことができるといった利点を会員に伝えています。その結果2010年2月20日現在、17名の参加が決まり、さらに1名でも多くの参加者を募りたいと考えています。

学会開催前に、岡山まで足を伸ばして下さる海外の方もおられそうなので、岡山はもとより、広島・姫路あたりの観光も可能だと考え、今から楽しみで心が躍っています。その前に少しでも英語の上達を目指したいものです。

全国の産業看護職の皆様、是非ご参加くださいますて、海外の産業看護職の人達とお友達になり、大いに楽しみましょう。
言葉が十分でなくても身振り手振りで通じるものです。

ICOHN & ACOHN Joint Conference 2010

ICOHN: International Conference on Occupational Health Nursing

ACOHN: Asia Conference on Occupational Health Nursing

■福岡相談員の研修・セミナーご紹介■

日 時： 5/11 (火) 14:00～16:00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『産業看護の定義・役割・職務』
内 容： 産業保健に従事する看護職の基本について
講 師： 福岡相談員

日 時： 6/8 (火) 14:00～16:00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『熱中症の予防』
内 容： 熱中症予防の基本について
講 師： 福岡相談員

日 時： 7/13 (火) 14:00～16:00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『保健指導パート I 保健指導に必要な8つの軸』
内 容： 対象者の行動変容につながる大切な軸を考える。
講 師： 福岡相談員

参加は無料です。皆様の産業保健活動に是非、お役立て下さい。

研修・セミナーのお申込はこちらからどうぞ

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

2 センターからのお知らせ（相談・研修・行事案内・新着教材等）

■ 産業医研修会 ■

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

【平成21年度】

日 時： 3/11（木）19：00～21：00
場 所： 岡山労災病院
研修テーマ： 『メンタルヘルスの実際4』
企業で良くある Q&A に基づくメンタルヘルス対策：グループワーク
講 師： 高尾 総司（岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師）
三橋 利晴（岡山大学院 疫学・衛生学分野）
受 講 料： 2,000 円
単 位： 基礎研修 後期研修1単位・実地研修1単位
生涯研修 専門研修1単位・実地研修1単位

【平成22年度】

※対象者：

日医認定産業医

単位取得は必要ないが、参加を希望する医師

職場の健康管理に関わる保健師・看護師等産業保健職および人事労務担当者

日 時： 5/20（木）19：00～21：00
場 所： 岡山労災病院
研修テーマ： 『産業保健総論』
『産業医活動の実際』
講 師： 高尾 総司（岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師）
岸本 卓巳（岡山労災病院 副院長）

受講料： 2,000 円
単 位： 生涯研修 専門研修 2 単位

日 時： 6/10 (木) 19:00～21:00

場 所： 岡山労災病院

研修テーマ： 『じん肺の読影の仕方と注意点』
『じん肺読影実習』

講 師： 岸本 卓巳 (岡山労災病院 副院長)
高尾 総司 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師)

受講料： 2,000 円

単 位： 生涯研修 専門研修 1 単位 実地研修 1 単位

日 時： 7/15 (木) 19:00～21:00

場 所： 岡山労災病院

研修テーマ： 『メンタルヘルス対策の実際 (問題発生から休業編)』
『モデル書式を用いた原則に基づくメンタルヘルス・ケース対応』
*グループワーク

講 師： 鈴木 越治 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 助教)
高尾 総司 (岡山大学院 疫学・衛生学分野 講師)

受講料： 2,000 円

単 位： 生涯研修 専門研修 1 単位 実地研修 1 単位

メールフォームでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/form-sangyoui.html>

F A Xでのお申込は

⇒ <http://www.okayama-sanpo.jp/pdf/mousikomi/sangyouifax.pdf>

■ 岡山産業保健推進センター主催セミナー・研修会 ■

産業医研修会・セミナーの情報・お申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

【健康管理研修会】

日 時： 6/1（火） 14：00～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『熱中症について』
内 容： 地球温暖化やヒートアイランド現象で近年社会問題化しつつある、
熱中症の職場における対策について解説します。
講 師： 山本相談員

日 時： 6/2（水） 14：30～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『健康診断後の事後処置について』
内 容： 健康診断後の事後措置についておさらいします。
講 師： 成松相談員

日 時： 6/10（木） 14：00～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『職場のメンタルヘルス対策とコーチングの有用性について』
内 容： 職場のメンタルヘルス対策において重要なコーチングについて
わかりやすく解説します。
講 師： 道明相談員

日 時： 7/15（木） 14：00～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『過重労働による健康障害とその対策』
内 容： 過重労働による健康障害とその対策について
分かりやすく解説します。
講 師： 道明相談員

【労働衛生関係法令研修会】

日 時： 6/14（月） 13：30～15：30
場 所： 岡山第一生命ビルディング 3階 共用会議室
研修テーマ： 『自動車運転手の労務・健康管理』

内 容： トラック、タクシー、バス業に従事する運転手に対する「改善基準」
の説明および過労防止
講 師： 角南相談員

【メンタルヘルス研修会】

日 時： 3/8（月）14：00～15：30
場 所： 岡山第一生命ビルディング3階 共用会議室
研修テーマ： 『事例に学ぶメンタルヘルス』
内 容： メンタルヘルスの実際の事例について解説します。
講 師： 中島相談員

日 時： 5/17（月）14：00～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング3階 共用会議室
研修テーマ： 『摂食障害について』
内 容： 拒食症、過食症の基礎知識
講 師： 勝田相談員

日 時： 5/19（水）14：00～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング3階 共用会議室
研修テーマ： 『うつ病について』
内 容： うつ病の診断と治療
講 師： 大月相談員

日 時： 7/21（水）14：00～16：00
場 所： 岡山第一生命ビルディング3階 共用会議室
研修テーマ： 『パニック障害』
内 容： パニック障害の診断と治療、対応について
講 師： 大月相談員

産業医研修会・セミナーのお申込はこちらからどうぞ

<http://www.okayama-sanpo.jp/index.htm>

-
- ▼研修会の受付は3階共用会議室で行います。直接会議室へお越し下さい。
- ▼今後、研修会開催場所に関しては変更になる可能性があります。
変更になった場合は、速やかに御連絡いたします。
- ▼当センターの研修会、貸出教材、メールマガジン、ホームページの内容など各種事業に関する御意見、御要望を下記メールアドレスにEメールにて御遠慮なくお願いいたします。

E-mail : info@okayama-sanpo.jp

3 新着情報

■新着教材■

【図書】

- 02-23 労働安全衛生関係法令集 平成21年度版
- 02-91 改訂11版 安全衛生法令早見表
- 02-104 六法全書 平成21年版
- 02-105 実務衛生行政六法 平成22年版
- 02-108 労災保険関係法令集 平成22年版
- 02-113 労働法全書 平成21年版
- 02-125 労働実務事例研究 平成21年版
- 02-131 医療六法 平成21年版
- 02-140 安全衛生法令要覧 平成21年度版
- 02-126 送検事例と労働災害 平成21年版
- 02-155 判例六法 平成21年版
- 02-156 安全衛生スタッフ便覧 平成21年度版
-

4 トピックス

■働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」■

仕事は大事だけれど、
いちばん大事なことはない。
いちばん大事なのは、
あなたのいのちです。

厚生労働省の委託により、産業医学振興財団において、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」が平成21年10月1日より開設されています。

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

5 産業保健相談回答例

■花粉の季節、労働者への影響は？■

〈相談〉

①花粉症が労働生産性に影響を与える？具体的には？

②花粉症の一般的予防法は？

〈相談員より〉

①

就労者の平均労働時間損失率 1.05%

就労者の平均労働能率損失率 32.24%

(大阪大学大学院医学系研究科保険学 伊藤ら2008年)

花粉症で治療を受けていない人の労働損失は、有病率を10%とすると年間600億円にもなる。

(科学技術振興調整費 生活ニーズ対応研究 1998年)

②

・花粉の曝露を防ぐ

(1) マスクは使い捨ての物が市販されている。

(2) 眼鏡は普通の物で50%防御できる。

花粉症ゴーグルなら80~90%防御できる。

(3) 衣類はウール類は花粉が付着しやすいので、家に入る前によくはたく。

洗濯物は家の中か外なら夜干し、乾燥機を使用するのもいい。

・薬を症状の発現する前から服用する。(内服、点鼻、点眼)

・体質改善としての減感作療法。

産業保健相談はこちらから

<http://www.okayama-sanpo.jp/3soudan.htm>

メールによる相談も受け付けております。

<http://www.okayama-sanpo.jp/form-soudan.html>

次回の第26号は4月1日(木)の配信予定です。

- ▼ 教材情報・センター情報の詳細確認、利用申込等は下記のホームページURLからアクセスしてください。
- ▼ Eメールアドレスの変更、配信停止なども下記メールアドレスへお願いします。
- ▼ 著作権法の規定により、他者の著作物を私的な目的以外で複製することは禁止されていますので、必ず守ってください。
- ▼ 当メールマガジンは、リンク先サイトの内容やプライバシーについて、責任を負うものではありません。利用者自身の責任においてご利用ください。
- ▼ このメールは配信専用メールアドレスから配信されています。このまま返送いただいてもお答えできませんので、必ず info@okayama-sanpo.jp へ御返送ください。
- ▼ バックナンバーはホームページの「メールレターを配信しています！」に掲載しております。

■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□ ■□

独立行政法人 労働者健康福祉機構岡山産業保健推進センター

〒700-0907

岡山県岡山市北区下石井 2-1-3

岡山第一生命ビルディング 12階

TEL : 086-212-1222 FAX : 086-212-1223

H P : <http://www.okayama-sanpo.jp/>

E-mail : info@okayama-sanpo.jp

